



平成25年10月31日

各位

会社名 日立造船株式会社

代表者名 取締役社長兼COO 谷所 敬

(コード番号 7004 東証第1部)

問合せ先 総務・人事部長 森本 勝一

TEL(06)6569-0013

### 当社子会社（株式会社エイチアンドエフ）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である株式会社エイチアンドエフは、最近の業績の動向等を踏まえ、同社平成26年3月期業績予想を別添資料のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社の平成26年3月期連結業績予想につきましては、本日公表の当社「平成26年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご覧ください。

以上

各位

上場会社名 株式会社 エイチアンドエフ  
 代表者 代表取締役社長 宗田 世一  
 (コード番号 6163)  
 問合せ先責任者 取締役 総務・企画部長 伊藤 敏之  
 (TEL 0776-73-1260)

## 平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年3月期第2四半期累計期間の業績について、平成25年5月9日に公表しました業績予想と差異が生じたのでお知らせいたします。  
 また、最近の業績動向を踏まえ、通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,800	880	880	570	57.87
今回修正予想(B)	12,149	1,348	1,322	887	90.15
増減額(B-A)	△650	468	442	317	
増減率(%)	△5.1	53.2	50.3	55.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	12,097	1,883	1,841	853	86.66

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	1,720	1,700	1,050	106.60
今回修正予想(B)	25,000	2,680	2,650	1,700	172.59
増減額(B-A)	0	960	950	650	
増減率(%)	0.0	55.8	55.9	61.9	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	23,779	2,716	2,671	1,601	162.57

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,900	1,040	760	77.16
今回修正予想(B)	11,433	1,529	1,098	111.52
増減額(B-A)	△466	489	338	
増減率(%)	△3.9	47.1	44.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	10,854	1,518	630	64.03

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,800	1,830	1,230	124.87
今回修正予想(B)	23,000	2,750	1,850	187.82
増減額(B-A)	200	920	620	
増減率(%)	0.9	50.3	50.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	21,416	2,226	1,315	133.54

#### 修正の理由

第2四半期(累計)連結業績につきましては、売上高は第3四半期へのずれにより減少したものの、営業利益、経常利益及び当期純利益とも、コストダウン等に努めた結果、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想から増益となりました。個別業績についても同様の理由によるものであります。

通期連結業績予想につきましては、売上高には変動はありませんが、営業利益、経常利益及び当期純利益とも、固定費の削減やコストダウン等により、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想から増益となる見込みです。個別業績予想についても同様の理由によるものであります。

※本資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上